

令和4年度（2022年度）
教育施策の状況
【統計資料集】

【ビジョン はちおうじの教育 施策体系図】

教育目標・基本方針	基本理念	今後10年間を通じてめざす教育の姿／ 施策展開の方向	今後5年間に取り組む施策		
教育目標 『あふれる元氣・かがやく心・仲間とともに・はばたけ未来へ』	基本理念 誰もが生涯にわたって学びあい 自分の「みち」を自信をもってあゆむ力を育む はちおうじの教育	1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成			
		1	確かな学力の育成	1	基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上
		2	豊かな心の育成	2	自分を大切にし、他者を思いやる心の育成
				3	いじめ防止対策の推進
				4	感性や創造性を育む活動の充実
				5	部活動の充実
				6	食育の推進
				7	体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進
				8	特別支援教育の充実
				9	登校支援の充実
				10	帰国・外国人児童・生徒への就学の支援
				11	教育の機会均等の確保
				12	幼児期からの教育の推進
				13	義務教育9年間の系統性のある教育の充実
				14	社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進
				15	一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進
				2 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上	
				7	学校における指導体制の向上
				16	教員の資質・能力の向上
				17	学校の組織力向上
				18	地域運営学校の充実
				19	多様な地域の人材と協働した教育活動の推進
				20	学校だけでは解決が困難な問題に対する支援
				21	子どもの安全・安心の確保
				22	家庭教育支援活動の推進
				23	放課後の子どもの居場所づくり
				24	学校の再編
				25	学校施設の充実
				26	学校ICT環境の充実
				27	学校における働き方改革の推進
				3 いくつになってもともに学び続けられる生涯学習環境の充実	
				10	市民がつながる生涯学習の推進
				28	誰もが学べる環境づくり
				29	学びから広がる地域づくり
				30	学びを支える基盤づくり
				11	「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり
				31	読書のまち八王子の推進
				32	ライフステージ等に応じたスポーツの推進
		33	スポーツをする場の整備・確保		
		34	スポーツ情報の充実		
		35	スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信		
		36	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクションとレガシー		
		37	歴史文化の保存・継承と活用		
		38	文化財関連施設の拡充		

1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成

1 確かな学力の育成

	頁
施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	
アシスタントティーチャー配置状況	64
学力定着度調査 正答率	64
学校運営協議会等による学習補助事業実施状況	64
中学3年生の習得目標値未達の生徒数	64

2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成	
自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	65
施策3 いじめ防止対策の推進	
相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合	65
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」 という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合	65
施策4 感性や創造性を育む活動の充実	
学校司書の配置状況	65
施策5 部活動の充実	
中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5	66
部活動指導員報酬	66
部活動指導補助員(外部指導員)謝金	66
生徒への交通費補助	66

3 健康なからだ・体力の育成

施策6 食育の推進

小学校給食における取組	67
中学校給食実施状況	67
毎日朝食を食べている児童・生徒の割合	67

施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合	68
---------------------------	----

4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

施策8 特別支援教育の充実

特別支援学級在籍児童・生徒数等の推移	69
特別支援学級新規設置状況	70
特別支援学級の指導補助員等の状況	70
学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況	71
認証学校サポーターの状況	71
令和4年度(2022年度)合理的配慮(人的配置)の状況	71
特別支援教育巡回相談の状況	72
就学相談の状況	72
令和4年度(2022年度)就学相談調整会議の状況	72
教育相談実施状況	72
令和4年度(2022年度)来所相談の内訳	73
相談内容の推移	73

施策9 登校支援の充実

小・中・義務教育学校の不登校の児童・生徒数の推移	74
令和4年度(2022年度)の不登校児童・生徒の学年別人数内訳	74
不登校関連機関の利用者数	74
高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況	74
高尾山学園人員配置状況	74
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー 配置状況(延べ人数)	75
スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況	75
不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカー による継続支援を受けている児童・生徒の割合	75

施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援	
日本語学級(通級)在籍児童・生徒数	76
帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況(延べ人数)	76
施策11 教育の機会均等の確保	
就学援助の認定状況	77
奨学資金の支給状況	77
奨学資金支給額の推移	77
奨学資金申請者数等の推移	78
災害給付の状況	78
新入学 指定校変更制度・学校選択制度の運用状況	79

5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

施策12 幼児期からの教育の推進	
就学支援シート利用の推移	81
施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実	
小中一貫校等の状況	81
いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に 満足していると回答した生徒及び保護者の割合	81

6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進	
英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている 生徒の割合(中学1年生時)	82
施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進	
現在、夢や目標を持っている児童・生徒の割合	82
中学校職場体験実施状況	82

1 確かな学力の育成

施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上

■アシスタントティーチャー配置状況

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
配置した学校数(校)	33	36	42	43	42
配置した人数(人)	33	36	42	43	42

■学力定着度調査 正答率 単位(%)

区分	4年度
小学4年生 国語 「言語事項」	59.8
小学4年生 算数 「数と計算」	70.6
中学1年生 国語 「言語事項」	70.6
中学1年生 数学 「数と計算」	51.7

※令和4年度(2022年度)より調査方法を変更したため、令和4年度(2022年度)より新たに集計

■学校運営協議会等による学習補助事業実施状況 単位(回)

区分		4年度
小学校	学校活動支援・協働事業	3,826
	学校運営協議会企画事業	1,834
中学校	学校活動支援・協働事業	1,565
	学校運営協議会企画事業	1,429
義務教育学校	学校活動支援・協働事業	3
	学校運営協議会企画事業	46
小・中学校	学校活動支援・協働事業	183
	学校運営協議会企画事業	90
小計	学校活動支援・協働事業	5,577
	学校運営協議会企画事業	3,399
合計		8,976

※小・中学校は、館小・中学校、加住小・中学校、みなみ野小・中学校、高尾山学園小学部・中学部

■中学3年生の習得目標値未達の生徒数 単位(人)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
国語	194	373	—	118	111
数学	496	420	—	249	463

※令和2年度(2020年度)は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査(国実施)を中止した。

2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成

■自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校4年生	84.1	83.1	82.3	86.0	88.8
中学校1年生	72.9	73.4	73.7	81.3	86.9

※平成29年度（2017年度）より調査開始

施策3 いじめ防止対策の推進

■相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校	99.9	99.6	98.4	98.3	99.3
中学校	99.8	99.4	97.5	96.8	98.2

※平成30年度（2018年度）から調査開始

■「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学生	86.0	85.2	—	81.3	80.9
中学生	76.9	74.1	—	73.2	75.1

※令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査を中止した。

施策4 感性や創造性を育む活動の充実

■学校司書の配置状況

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
学校司書数(人)	27	27	27	27	27
小学校数(校)	70	70	69	69	69
中学校数(校)	38	38	37	37	37
義務教育学校数(校)	—	—	1	1	1
計	108	108	107	107	107

施策5 部活動の充実

■中学生の部活動参加率及び部員数ベスト5

(上段は運動部、下段は文化部)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度		
参加率	82.7%	83.4%	82.6%	84.5%	83.7%		
部員数ベスト5	1位	バスケ	バスケ	バスケ バドミントン	バドミントン	バスケ	1,143人
		吹・ブラ	吹・ブラ	吹・ブラ	美術	吹・ブラ	984人
	2位	バドミントン	陸上競技	—	バスケ	バドミントン	1,121人
		美術	美術	美術	吹・ブラ	美術	939人
	3位	陸上競技	バドミントン	陸上競技	陸上競技	陸上競技	1,072人
		技術	P C	P C	ボランティア	ボランティア	191人
	4位	テニス	テニス	サッカー	テニス	卓球	706人
		ボランティア	ボランティア	ボランティア	英語	P C	105人
	5位	サッカー	サッカー	卓球	サッカー	サッカー	701人
		P C	英語	英語	P C	理科	92人

※バスケ…バスケットボール、吹・ブラ…吹奏楽・ブラスバンド、P C…P C・コンピュータ

■部活動指導員報酬

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
配置校(校)	4	8	12	12	12
人数(人)	4	9	12	12	12
金額(円)	3,472,360	5,814,400	4,648,800	8,104,400	8,873,630

※平成30年度(2018年度)から調査開始

■部活動指導補助員(外部指導員)謝金

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
人数(人)	193	182	166	180	201
金額(円)	9,748,000	10,385,000	6,674,000	10,517,000	11,010,000

■生徒への交通費補助

単位(円)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
スポーツ大会派遣費	31,736,065	30,908,290	9,270,350	20,883,740	23,968,078
文化コンクール派遣費	3,519,574	2,752,059	216,360	1,773,820	2,101,550
計	35,255,639	33,660,349	9,486,710	22,657,560	26,069,628

3 健康なからだ・体力の育成

施策6 食育の推進

■小学校給食における取組

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
自校方式(校) ^{*1}		67	67	67	67	67
親子方式(校)		1	1	1	1	1
デリバリーランチ方式(校)		2	2	1	1	1
センター方式(校)		—	—	1	1	1
平均実施回数 ^{*2*3}	給食(回)	194	175	160	192	190
	うち米飯(回)	152	134	120	146	148
夏休み親子料理教室 ^{*4}	参加人数(人)	1,576	1,756	—	—	—
	実施校(校)	55	50	—	—	—
地場野菜利用状況 ^{*5}	八王子産平均(%)	19.7	26.3	28.3	30.2	34.0
	都内含む平均(%)	21.2	27.3	29.1	31.4	34.7

*1 義務教育学校（前期課程）含む。

*2 デリバリーランチ方式を除く。

*3 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年（2020年）3月～6月12日まで給食を停止したため、給食実施回数が少ない。

*4 令和2～4年度（2020～2022年度）は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施できなかった。

*5 地場野菜利用状況は、自校方式・親子方式の中学校も含む。

■中学校給食実施状況

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
自校方式 ^{*1}	実施校数(校)	2	2	2	2	2
	喫食率(%)	98.4	98.77	96.82	96.77	97.75
親子方式	実施校数(校)	4	4	6	6	6
	喫食率(%)	92.99	94.87	95.08	95.28	95.21
デリバリーランチ方式	実施校数(校)	32	32	19	14	14
	喫食率(%)	22.45	22.23	22.40	22.97	25.61
センター方式	実施校数(校)	—	—	11	16	16
	喫食率(%)	—	—	97	97.24	97.15
夜間学級の補食 ^{*2}	喫食数(食)	3,162	3,057	1,902	2,838	2,759

*1 義務教育学校（後期課程）を含む。

*2 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年（2020年）3月～6月12日まで補食を停止したため、喫食数が少ない。

■毎日朝食を食べている児童・生徒の割合

単位 (%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学生	85.5	86.7	—	85.0	85.2
中学生	79.8	82.7	—	82.9	79.9

※令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査せず。

施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

■体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合

単位 (%)

学年	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学4年生	85.5	84.8	84.8	87.9	—
小学5年生	—	—	—	—	84.5
中学1年生	80.8	79.3	74.3	82.0	77.5

※令和4年度（2022年度）より、アンケート調査の実施方法を変更したことに伴い対象学年を変更

4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

施策8 特別支援教育の充実

■特別支援学級在籍児童・生徒数等の推移

【小学校】

各年度5月1日現在

年度	全児童数 (人)	在籍者数(人)						設置学校数(校)						学級数(学級)				
		固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級		
		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語
24	28,835	311	—	306	10	154	—	20	—	10	2	4	—	49	—	31	2	10
25	28,660	331	—	365	9	161	—	21	—	11	2	4	—	48	—	38	2	10
26	28,386	318	—	427	11	160	—	21	—	14	2	4	—	49	—	46	2	10
27	28,164	329	—	466	11	165	—	21	—	16	2	4	—	47	—	53	2	10
28	28,160	366	—	—	11	206	564	23	—	—	2	4	16	58	—	—	2	12
29	27,989	405	—	—	8	198	716	23	—	—	2	4	16	61	—	—	2	12
30	27,678	426	—	—	9	190	911	23	—	—	2	4	18	64	—	—	2	11
元	27,319	446	—	—	10	179	1121	23	—	—	2	4	18	66	—	—	2	10
2	26,820	481	—	—	7	176	1201	23	—	—	1	4	18	72	—	—	1	10
3	26,306	508	—	—	6	164	1366	23	—	—	1	4	22	72	—	—	1	10
4	25,819	535	—	—	5	165	1459	23	—	—	1	4	25	77	—	—	1	11

【中学校】

各年度5月1日現在

年度	全生徒数 (人)	在籍者数(人)					設置学校数(校)					学級数(学級)			
		固定		通級		特別 支援 教室	固定		通級		特別 支援 教室	固定		通級	
		知的	病弱	情緒	難聴		知的	病弱	情緒	難聴		知的	病弱	情緒	難聴
24	13,733	203	—	90	7	—	12	—	6	1	—	31	—	12	1
25	13,854	223	—	93	8	—	14	—	6	1	—	34	—	11	1
26	13,781	228	—	110	7	—	14	—	7	1	—	34	—	13	1
27	13,706	230	—	136	8	—	14	—	9	1	—	34	—	17	1
28	13,505	229	—	169	11	—	15	—	8	1	—	34	—	22	1
29	13,207	226	—	181	11	—	15	—	8	1	—	35	—	24	1
30	12,905	227	—	214	9	—	15	—	8	1	—	36	—	26	1
元	13,005	258	—	—	13	258	15	—	—	1	8	38	—	—	1
2	13,067	280	—	—	17	300	16	—	—	1	8	40	—	—	1
3	13,108	295	—	—	15	439	16	—	—	1	8	43	—	—	1
4	13,005	318	—	—	10	497	16	—	—	1	8	47	—	—	1

■特別支援学級新規設置状況

【小学校】

単位（校）

区 分	平成31年 4月	令和2年 4月	令和3年 4月	令和4年 4月	令和5年 4月	令和5年度 設置校数
知的障害 (固定)	—	—	—	—	1	24
特別支援教室 (拠点校)	—	—	4	3	—	25
難聴指導 (通級)	—	1	—	—	—	1
言語障害 (通級)	—	—	—	—	—	4

【中学校】

単位（校）

区 分	平成31年 4月	令和2年 4月	令和3年 4月	令和4年 4月	令和5年 4月	令和5年度 設置校数
知的障害 (固定)	—	1	—	—	—	16
特別支援教室 (拠点校)※	—	—	—	—	2	10
難聴指導 (通級)	—	1	—	—	—	1

※1 平成30年度（2018年度）まで、情緒障害等通級指導学級

※2 令和2年（2020年）4月から、第四小学校、柏木小学校、第五中学校に設置されていた難聴通級指導学級を新設の「いずみの森義務教育学校」に移設・統合

■特別支援学級の指導補助員等の状況

単位（人）

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小 学 校	配置校（固定学級）	23	23	23	23	23
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	51	53	57	61	53
	学校サポーター (固定学級)	40	31	35	47	48
	校外活動等付添員	184	188	87	124	165
中 学 校	配置校（固定学級）	15	15	16	16	16
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	38	27	33	28	42
	学校サポーター (固定学級)	22	35	20	15	19
	校外活動等付添員	178	167	39	58	115
計	配置校（固定学級）	38	38	39	39	39
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	89	80	90	89	95
	学校サポーター (固定学級)	62	66	55	62	67
	校外活動等付添員	362	355	126	182	280

■学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況

単位(人)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
学校サポーター	550	556	671	688	698
特別支援教育ボランティア	88	57	58	62	46

※令和2年度(2020年度)から学校サポーターは固定学級分も含めて集計

■認証学校サポーターの状況

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
認証サポーター初級講座回数(回)	6	1	5	7	6
参加者数(延人数)／認証数(人)	154/9	25/1	134/2	151/12	134/8
認証サポーター中級講座回数(回)	3	0	1	5	3
参加者数(延人数)／認証数(人)	29/9	0	6/0	21/4	28/6
認証サポーター上級講座回数(回)	-	-	3	3	-
参加者数(延人数)／認証数(人)	-	-	46/11	17/3	-

※令和元・2年度(2019・2020年度)に予定していた各講座は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部の開催を中止している。

※認証サポーター上級講座は令和2年度(2020年度)から開始している。

※令和4年度(2022年)から認証サポーター中級講座と上級講座を隔年で開催している。

■令和4年度(2022年度)合理的配慮(人的配置)の状況

単位(人)

区 分		4年度
小学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	11
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	1
中学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	2
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	-

■特別支援教育巡回相談の状況

【小学校】

単位(回)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	215	212	139	143	127
発達検査の実施	60	111	39	40	55
保護者との面談	205	276	131	160	154
その他	130	133	0	2	3
計	610	732	309	345	339

【中学校】

単位(回)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	23	13	5	5	7
発達検査の実施	5	8	1	0	0
保護者との面談	17	16	5	5	4
その他	46	39	0	0	0
計	91	76	11	10	11

■就学相談の状況

単位(件)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校	869	975	972	1,020	941
中学校	298	346	401	492	433
計	1,167	1,321	1,373	1,512	1,374

■令和4年度(2022年度)就学相談調整会議の状況

区 分	就学相談件数(件)	就学相談調整会議(回)	判定結果(人)					
			固定	支援教室(情緒)	支援学校	難聴	言語	その他
小学校	941	17	175	446	57	0	76	187
中学校	433	8	135	254	9	6	0	29
計	1,374	25	310	700	66	6	76	216

※就学相談調整会議について、上記の他に休日及び特別支援教室拠点校での開催実績あり。

■教育相談実施状況

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
相談実施回数(回)	保護者	5,101	4,884	3,314	3,798	4,415
	児童・生徒	3,483	3,312	2,430	2,507	3,203
	学校等との連携相談	920	532	444	360	376
	計	9,504	8,728	6,188	6,665	7,994
電話相談件数(件)		815	651	489	697	681
来所相談件数(件)		540	551	464	523	598
新規相談件数(件)		278	244	179	275	297

■令和4年度（2022年度）来所相談の内訳

単位（件）

区 分	発達知能 学業		性格行動			進路適正		身体神経		教育一般			計
	発達と 障害	学業不振	不登校	いじめ	その他	進学 進路	職業 適性	ことば	その他	家庭 教育 しつけ	学校 教育	その他	
幼児	(19)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(26)
	19	0	0	0	3	3	0	0	0	1	0	0	26
小学生	(86)	(8)	(62)	(0)	(22)	(1)	(0)	(0)	(2)	(5)	(0)	(0)	(186)
	160	10	102	1	44	4	0	0	4	18	1	0	344
中学生	(24)	(2)	(51)	(1)	(3)	(2)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(85)
	54	4	126	2	22	5	0	0	1	8	1	1	224
高校生	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
その他	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	(129)	(10)	(113)	(1)	(28)	(6)	(0)	(0)	(2)	(8)	(0)	(0)	(297)
	233	14	231	3	69	12	0	0	5	28	2	1	598

※（ ）は新規受付件数内訳

■相談内容の推移

単位（件）

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
発達知能学業	発達と障害	168	175	142	195	233
	学業不振	39	29	14	14	14
性格行動	不登校	192	207	178	190	231
	いじめ	8	5	4	4	3
	その他	82	83	78	65	69
進路適正	進学進路	10	13	11	11	12
	職業適性	0	0	0	0	0
身体神経	ことば	1	0	0	0	0
	その他	4	8	9	7	5
教育一般	家庭教育しつけ	29	24	25	30	28
	学校教育	5	6	2	5	2
	その他	2	1	1	2	1
計		540	551	464	523	598

施策9 登校支援の充実

■小・中・義務教育学校の不登校の児童・生徒数の推移

単位(人)

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学生	86	101	104	118	127	135	170	325	415	487	689
中学生	346	406	379	379	371	371	530	709	732	1002	1143
計	432	507	483	497	498	506	700	1,034	1,147	1,489	1,832

■令和4年度(2022年度)の不登校児童・生徒の学年別人数内訳

単位(人)

小学生						中学生			計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
54	79	88	100	172	196	298	397	448	1,832

■不登校関連機関の利用者数

単位(人)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
高尾山学園在籍者	81	106	113	111	111
適応指導教室 通級者	ぎんなん教室	15	26	27	35
	松の実教室	8	6	2	7
	やまゆり教室	62	81	93	85
総合教育相談室不登校相談者	188	207	177	189	228

■高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
高尾山学園在籍者数(a)(人)	81	106	113	111	111
不登校が解消した者の数(b)(人)	39	40	55	49	34
登校意欲が高まった者の数(c)(人)	27	48	30	38	51
不登校の回復率(b+c/a)(%)	81.5	83.0	75.2	78.4	76.6
年間を通じての出席率(%)	69.6	71.5	71.7	70.2	71.9

※不登校とは、病欠など、特別な理由を除き、年間30日以上欠席したもの(文部科学省基準)であり、年度途中の転学では転学する前から不登校扱いとなっている児童・生徒がほとんどである。

※b：不登校による欠席が30日未満の児童・生徒数、c：不登校による欠席日数が年間30日以上であるが、登校日数が増えるなど登校意欲が高まった児童・生徒数

■高尾山学園人員配置状況

単位(人)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
心理相談員*1	4	4	4	4	4
非常勤講師	4	4	4	4	4
プレイルーム指導員*2	1	1	1	1	1
大学など外部指導員*3	—	—	—	—	—
学習活動指導補助員	11	11	11	11	11

*1平成25年度(2013年度)まではスクールカウンセラーとして高尾山学園に配置し高尾山学園での相談活動に従事したが、平成26年度(2014年度)からは、高尾山学園内に移転した登校支援チームに心理相談員として配置し、高尾山学園での相談対応を含め登校支援チームの業務に従事している。

*2平成27年(2015年度)からプレイルームに指導員1名、指導補助員3名を配置

*3平成30年(2018年度)から、大学など外部指導員はボランティアを活用して実施している。

■スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置状況（延べ人数） 単位（人）

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
都費スクールカウンセラー	108	108	119	119	119
スクールソーシャルワーカー	4	7	10	12	12

※令和2年度（2020年度）から、スクールカウンセラーの対応件数が多い学校については、都の追加配置基準に則り、2名配置となった。

■スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況 単位（回）

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
訪問回数	学 校	657	1,365	1,652	1,892	2,561
	家 庭	452	951	1,331	1,641	1,475
	関係機関	149	252	367	387	545
	その他	12	38	12	4	17
計		1,270	2,606	3,362	3,924	4,598

■不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカーによる継続支援を受けている児童・生徒の割合

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
不登校児童・生徒数(人)	700	1,034	1,147	1,489	1,832
継続支援児童・生徒数(人)	128	143	321	414	458
割 合 (%)	18.3	13.8	28.0	27.8	25.0

施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援

■日本語学級（通級）在籍児童・生徒数

【小学校】

単位（人）

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
1年生	1	6	11	9	9
2年生	7	5	8	17	13
3年生	11	8	7	11	14
4年生	13	10	8	9	10
5年生	4	10	9	12	12
6年生	9	4	2	9	11
児童数合計	45	43	45	67	69
学級数	3	3	3	4	4

※各年度の児童数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

【中学校】

単位（人）

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
1年生	10	5	6	1	9
2年生	6	12	6	5	4
3年生	11	8	11	6	7
生徒数合計	27	25	23	12	20
学級数	2	2	2	1	1

※各年度の生徒数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

■帰国・外国籍等児童・生徒の就学时支援者の派遣状況（延べ人数）

単位（人）

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校	34	24	18	23	38
中学校	8	15	14	9	13
計	42	39	32	32	51

施策11 教育の機会均等の確保

■就学援助の認定状況

単位（人）

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校	児童数	27,314	27,389	26,880	26,338	25,600
	要保護児童数 (認定率)	286 (1.05%)	292 (1.07%)	242 (0.90%)	252 (0.96%)	246 (0.96%)
	準要保護児童数 (認定率)	3,833 (14.03%)	3,913 (14.29%)	3,752 (13.96%)	3,705 (14.07%)	3,513 (13.72%)
	計 (認定率)	4,119 (15.08%)	4,205 (15.35%)	3,994 (14.86%)	3,957 (15.02%)	3,759 (14.68%)
中学校	生徒数	12,709	13,015	13,078	13,156	13,036
	要保護生徒数 (認定率)	191 (1.50%)	203 (1.56%)	188 (1.44%)	178 (1.35%)	171 (1.31%)
	準要保護生徒数 (認定率)	2,230 (17.55%)	2,237 (17.19%)	2,207 (16.88%)	2,182 (16.59%)	2,186 (16.77%)
	計 (認定率)	2,421 (19.05%)	2,440 (18.75%)	2,395 (18.31%)	2,360 (17.94%)	2,357 (18.08%)

※認定率＝認定児童・生徒数／全児童・生徒数

■奨学資金の支給状況

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
支給対象人数（人）		368	374	370	374	373
高国 等・ 学公 校立	1年	92	91	86	96	92
	2年	94	92	93	85	94
	3年	97	92	92	94	81
	4年	—	1	1	3	2
	5年	1	—	1	1	2
	計	284	276	273	279	271
高私 等 学 校立	1年	28	30	35	24	29
	2年	28	32	31	37	29
	3年	27	35	31	32	42
	4年	1	—	0	2	—
	5年	—	1	0	0	2
	計	84	98	97	95	102
支給額（円）		45,296,000	45,152,000	49,992,000	50,559,000	50,460,000

※高等専門学校含む

■奨学資金支給額の推移

単位（円）

区 分	年 度	月 額	区 分	年 度	月 額
一般奨学金	昭和35～40	1,200	特別奨学金	昭和36～51	1,000
	41～45	1,500		52～平成2	2,000
	46～47	2,000		3～	3,000
	48～49	3,000			
	50～52	5,000			
	53～54	7,000			
	55～平成元	8,000			
	2～令和元	10,000			
2～	11,000				

■奨学資金申請者数等の推移

単位（人）

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
申請者数	205	212	182	233	170
支給者数	120	121	121	120	121

■災害給付の状況

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
小学校	医療費	件数（件）	1,888	1,740	1,316	1,603	1,314
		金額（円）	15,360,501	10,583,852	8,248,127	11,535,194	9,427,789
	障害見舞金	件数（件）	0	1	0	0	1
		金額（円）	0	880,000	0	0	80,000
	死亡見舞金	件数（件）	0	0	0	0	0
		金額（円）	0	0	0	0	0
	計	件数（件）	1,888	1,741	1,316	1,603	1,315
		金額（円）	15,360,501	11,463,852	8,248,127	11,535,194	9,507,789

共済掛金（円）	25,580,955	25,114,255	24,916,595	24,413,950	23,948,045
---------	------------	------------	------------	------------	------------

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
中学校	医療費	件数（件）	1,978	2,016	1,163	1,530	1,576
		金額（円）	15,335,381	14,850,127	9,491,778	12,310,567	12,295,252
	障害見舞金	件数（件）	0	0	1	0	0
		金額（円）	0	0	1,500,000	0	0
	死亡見舞金	件数（件）	0	0	0	0	0
		金額（円）	0	0	0	0	0
	計	件数（件）	1,978	2,016	1,164	1,530	1,576
		金額（円）	15,335,381	14,850,127	10,991,778	12,310,567	12,295,252

共済掛金（円）	12,018,115	11,846,160	12,063,095	12,109,900	12,019,755
---------	------------	------------	------------	------------	------------

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
計	医療費	件数（件）	3,866	3,756	2,479	3,133	2,890
		金額（円）	30,695,882	25,433,979	17,739,905	23,845,761	21,723,041
	障害見舞金	件数（件）	0	1	1	0	1
		金額（円）	0	880,000	1,500,000	0	80,000
	死亡見舞金	件数（件）	0	0	0	0	0
		金額（円）	0	0	0	0	0
	計	件数（件）	3,866	3,757	2,480	3,133	2,891
		金額（円）	30,695,882	26,313,979	19,239,905	23,845,761	21,803,041

共済掛金（円）	37,599,070	36,960,415	36,979,690	36,523,850	35,967,800
---------	------------	------------	------------	------------	------------

※令和4年度（2022年度）より新設された歯牙欠損見舞金は、障害見舞金に含む。

■新入学 指定校変更制度・学校選択制度の運用状況

「学校選択制度」の見直しにより、小学校については令和3年度（2021年度）から、より安全に指定校以外の学校に通学できる許可区域を新たに設定、また児童の状況により変更ができる新たな承認基準「小規模校の特例」を追加した「指定校変更制度」に移行

新入学 指定校変更制度の結果 (入学時点)

区 分		3年度	4年度
小学校	新入学者人数(人)	4,050	3,805
	指定校変更者人数(人)	815	768
	指定校変更者の割合(%)	20.1	20.2

新入学 学校選択制度の結果

(各年度入学時点)

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校	新入学者人数(人)	4,251	4,266	4,072		
	選択希望者人数(人)	746	771	752		
	選択希望者の割合(%)	17.6	18.1	18.5		
中学校	新入学者人数(人)	4,125	4,323	4,293	4,165	4,073
	選択希望者人数(人)	942	938	900	822	822
	選択希望者の割合(%)	22.8	21.7	21.0	19.7	20.2

指定校変更の理由・学校選択の理由(複数回答)

【小学校】指定校変更制度 (入学時点) 単位(%)

区 分	3年度	4年度
許可区域内居住	61.8	63.5
兄弟関係	14.6	14.8
小規模校の特例	7.0	12.0
両親共働き	6.1	6.4
その他	10.5	3.3

【小学校】学校選択制 (各年度入学時点) 単位(%)

区 分	30年度	元年度	2年度
特色ある教育活動	5.6	6.3	6.4
教師の熱意・指導	5.2	6.3	6.1
落ち着いた学校の雰囲気	7.8	6.2	6.8
施設・設備の状況	3.8	4.7	3.5
兄弟が通っている(卒業した)	16.3	16.6	19.2
子どもの友人関係	16.1	16.3	15.7
地域とのつながり	7.6	7.8	6.0
通学の距離・安全	22.7	22.8	21.8
親の仕事の都合	4.2	3.5	3.7
学校の規模(児童数)	7.5	6.4	7.6
その他	3.2	3.1	3.2

【中学校】

(各年度入学時点) 単位 (%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
特色ある教育活動	4.9	4.6	4.6	3.6	5.0
教師の熱意・指導	7.4	5.8	6.4	3.3	4.8
落ち着いた学校の雰囲気	10.4	10.0	9.8	7.8	10.2
施設・設備の状況	4.0	3.8	3.7	3.7	4.2
兄弟が通っている(卒業した)	13.2	11.9	13.4	16.1	14.5
子どもの友人関係	20.4	22.3	21.9	23.3	23.9
地域とのつながり	6.1	6.0	5.3	6.9	6.0
通学の距離・安全	15.2	16.9	17.2	18.0	15.0
学力・進学状況	3.6	4.3	4.5	3.7	3.7
部活動	11.4	10.6	10.2	10.0	9.7
その他	3.4	3.8	3.0	3.7	3.1

5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

施策12 幼児期からの教育の推進

■就学支援シート利用の推移

区 分	29年度 (30年度入学)	30年度 (31年度入学)	元年度 (2年度入学)	2年度 (3年度入学)	3年度 (4年度入学)
市立小学校受取件数(件)	497	595	545	575	577
利用率(%)	11.5	13.8	13.2	14.0	14.2

施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実

■小中一貫校等の状況

年 度	30年度		元年度		2年度		
区 分	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	第三中学校	第六小学校	第三中学校	第六小学校	いずみの森 義務教育学校	/	
	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 小学校
		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校			みなみ野君田 小学校
	松が谷中学校	松が谷小学校	南大沢中学校	南大沢小学校	加住中学校	加住小学校	加住小学校
		鹿島小学校		柏木小学校			
中山中学校	中山小学校	鍾水中学校	由木西小学校	/	/	/	
	高嶺小学校		鍾水小学校				

年 度	3年度		4年度	
区 分	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	いずみの森 義務教育学校	/	いずみの森 義務教育学校	/
	/	/	/	/

■いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に満足していると回答した生徒及び保護者の割合

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
生 徒	—	—	92.7	94.0	82.2
保 護 者	—	—	80.7	82.6	83.7

※いずみの森義務教育学校が開校した令和2年度(2020年度)から調査開始

6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進

■英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている生徒の割合

(中学1年生時)

単位(%)

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
生徒の割合	37.2	35.9	35.9	69.6	77.3

施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進

■現在、夢や目標を持っている児童・生徒の割合 単位(%)

区分	4年度
小学生	86.7
中学生	78.7

※令和4年度(2022年度)より、アンケート調査を児童・生徒1人1台の学習用コンピュータを活用した実施方法に変更したことに合わせて、設問を児童・生徒が回答しやすい言葉に変更した。

■中学校職場体験実施状況

単位(校)

区分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
実施 日数	6日間	0	0	0	0	0
	5日間	7	1	0	0	0
	4日間	7	1	0	0	0
	3日間	23	35	0	7	29
	2日間	1	2	1	1	3
	1日間	0	0	0	1	3